

キャラクター名
ファイブ

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ	ワークス	レネゲイドビーイングA	カヴァー	UGN	エージェント
	キュマイラ					
オプション		年齢	見た目26歳	性別	男	
覚醒	忘却	衝動	解放	初期侵食率	40%	
出自	転生体	経験	過酷な環境	邂逅	夢の中	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	6	1	0			7	行動値	3
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	3
精神	0	0	1			1	戦闘移動	8
社会	2	0	0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	7		射撃	1		RC			交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達	3	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
正当防衛だから！	白兵	14r+7	0	23		素手攻撃力-5
100	白兵	15r+7	0	27		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN	
コネ: 情報屋	
コネ: 噂好きの友人	
手配師	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
屍人	P	N		
赤染ゆかり	P 信頼	N 恐怖		
「ファイブ」	P 同情	N 恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 10 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト: キュマイラ	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-Lv (下限7)								
獣の力	7	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: EA58、白兵の攻撃力+ [Lv×2]								
獣王の力	1	3	メジャー	武器	-	対決	リミット	
効果: BC60、『獣の力』と同時に使用。その効果を攻撃力+ [Lv×4] に変更する。								
増腕	2	2	メジャー	武器	範囲 (選択)	対決	ピュア	
効果: EA62、範囲 (選択) に変更								
完全獣化	5	6	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: EA57、そのシーン中の【肉体】使用ダイス+ [Lv+2] 素手以外不可能								
ハンティングスタイル	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: EA60、戦闘移動を行う。離脱可能、封鎖、エンゲージしても影響を受けない。								
オリジン: ヒューマン	1	2	マイナー	至近	自身	自動	ピュア	
効果: EA134、そのシーンの間エフェクト使用判定のあらゆる達成値+Lv								
ヒューマンズネイバー	1	基+5	常時	至近	自身	自動	RB	
効果: EA134、衝動判定ダイス+Lv								
獣の直感	★							
効果:								
鋭敏感覚	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

一人称: 俺 二人称: 君、お前

「嫌な予感」というものをよく感じていた。
 何の皮でできているのかわからない古い本だとか、なんだか古い伝承のある村でやるお祭りだとか、顔のよすぎる知り合いだとか。怪異に対する無意識下の直感。第六感とでもいうのだろうか。そんな危険信号が告げていようと、それにも勝る好奇心。探索せずにはいられないものだ。その好奇心は身を滅ぼし、俺はもう二度と正気には戻らないはずだった。

でも俺は再び目を覚ました。長い悪夢を見ていた感覚。いや、もしかするとその悪夢はいまだに続いているのかもしれない。そんなことを感じようと思えばいいとお腹はすく。疑問は尽きないが、生きていくために今日も働かないといけな。レジカウンター越しの男性は、なぜだかとてもイライラしている様子だ。ふと俺と目が合う。自然と見下す形になってしまう。

なんだか「嫌な予感」がした。

人間のレネゲイドビーイング。細かく分けると直感や第六感などの感覚。「ファイブ」という精神的に死んだ一人の人間の中にレネゲイドが宿り、それがその宿主の記憶を読み取り再現した。自分がなにやらレネゲイドというものらしいことに気づいたが、どうしようもないのでバイトに行っている。やっぱりなんか事件に巻き込まれ、バイトもくびになって絶望していたところ小佐古支部の支部長、半田半蔵に話を聞いてもらいそのまま小佐古へ。基本的に困っている人を放っておけないお人よしだが、それが崇ってひどい目に遭った記憶があるため人間不信。基本弱腰だがストレス過多になるとめんどくさい性格になる。